

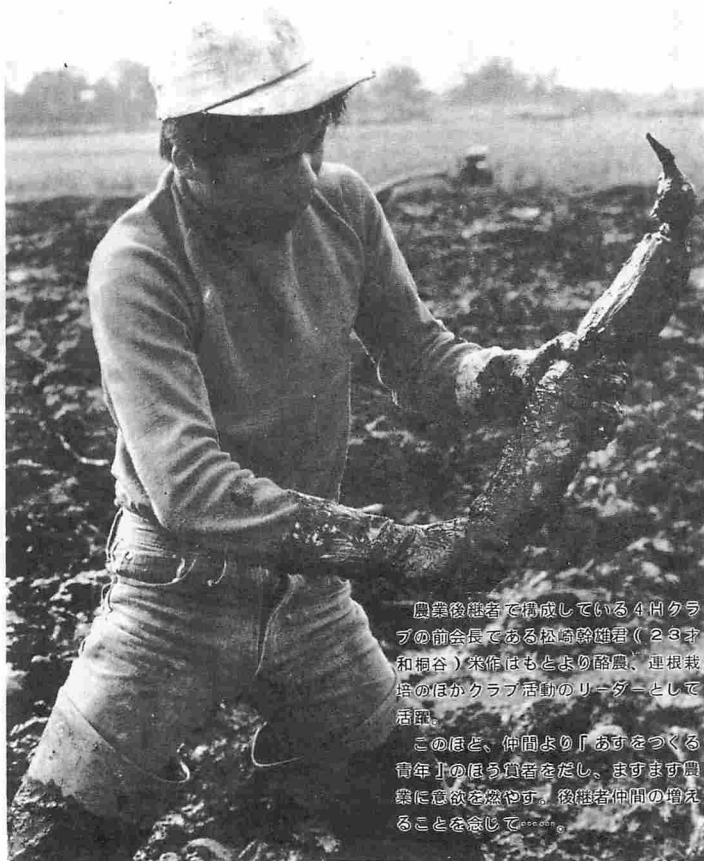
広 報

かわち

人口と世帯

人口	11,657人
(男)	5,696人
(女)	5,961人
世帯	2,510戸
(50年国勢調査から)	

発行 河内村役場 編集 総務課広報室
発行日 昭和50和11月10日 № 100



農業後継者で構成している4月クラブの前会長である松崎幹雄君(23才和桐谷)兼作はもとより酪農、連根栽培のほかクラブ活動のリーダーとして活躍。

このほど、仲間より「おすをつくる青年」のほう賞をだし、ますます農業に意欲を燃やす、後継者仲間の増えることを念じて。

あなたの年金大丈夫？

特別納付で有資者に

国民年金の保険料を納め忘れていないでしょうか。

保険料を納期まで納めてないと将来老齢年金を受けられなかつたり、障害年金や母子年金が受けられない場合もあります。

国民年金の場合は、厚生年金などと違い自分で納めなければなりませんので、納めたつもりでも納め忘れがあったりするものです。

最後のチャンス

将来、老齢年金を受けるためには、一定年数以上の保険料を納めなければなりませんので、保険料を納める期限を過ぎてしまいますと、時効によって保険料を納めることができなくなつて、年金を受けるために必要な資格の期間がたらくなくなつたり、年金を受けられる資格もなくなつてしまいます。

このようならぬために、期限が過ぎてしまった未納分の保険料を納めて、失つた資格をとりもどす制度が設けられました。これを「特別納付」

といいます。

十二月末までに

特別納付の対象となるのは国民年金に当然加入していた人、または加入してはいない人、またはなかつた人です。

とくに、明治四十四年二月から昭和十三年四月一日までに生れた人は、今すぐ加入して保険料を納めると、永久に年金制度からとり残されて、後悔してもまにあわな

旧防空

法の規定による警防団員等であつて

旧警防団員の負傷者に

障害者年金を支給

防空の突中負傷した者で、昭和四十九年一月現在、恩給法に定める第五

級以上の障害があつた者は、戦傷病者戦没者遺族等援護法の規定に、障害年金又

くなりま

保険料は、一ヶ月につき九百円の計算で、今年十二月末日までに納めることになっていますが、納める方法は役場に備え付けてある納付書に現金を添えて、もよりの郵便局か銀行に納めてください。くわしくは役場住民課年金係におたずねください。



は障害一時金が支給されることになりま

また、この障害一時金を受けけるに至つた者の妻には、特別給付金(額面十万円又は五万円無利子十年償還の国債)が支給されます。

な、くわしくは役場住民課又は茨城県生活福祉部老人援護課(電話 〇二九二一一八—一八二—)内線六一三番)へおたずねください。

事業主にも退職金

従業員の退職金は今日簡易に事業資金の貸付が受けられます。

従業員が二十人以上(商業、サービス業は五人以下)の事業主や、一人あるいは家族だけで事業を営んでいる方、自由業の方も加入できます。

▽掛金

安定をはか退職金制度のあるのをご存知ですか。毎月一口、五百円から最高二十口、一万円までであり、加入後の増減額ができる。

- ▽制度の特色は
- (1) 掛金は全額課税対象から控除される。
- (2) 共済金は退職所得扱い
- (3) 共済金は法律で定められており、政府が責任をもつので安全、確実です。
- ▽貸付制度
- 一年以上掛金を払い込んだ

銀行、信用金庫、商工会、青色申告会、くわしくは小規模企業共済事業団(電 〇三一五〇一一八〇四番)へ。

関野さん勲七等に輝く



喜びの関野さん

昭和十年以来四十年もの水い間、農業用水機場を守りぬいた丸田の関野林蔵さん(七十九才)、その功績をたたえる勲七等青色桐葉章が贈られました。水い間ご苦労さまでした。

秋の交通安全運動

鼓笛隊村内パレード



小鼓笛隊によるパレード

「秋の交通安全運動」が九月二十二日から十月一日までの十日間、①歩行者、自転車利用者の事故防止（特に子どもと老人を交通事故から守ろう。）②運転者等を保護するためのシートベルト着用を推進しよう。この二つを主目標に全国的に運動が展開された。

本村では、九月二十六日に村内各小学校の鼓笛隊によるパレードをくりひろげ、一方河内村交通安全協議会、同母の会、青年会は電ヶ崎警察署の協力を得て、長豊ドライブイン前の県道において、「ドライブインにおいしいコシヒカリアを食へさせ気をひきしめて

もらおう」と、新米のPRと事故防止の一石二鳥をねらった交通安全運動を展開、ドライブインからも好評でした。

守ろう

人権

世の中が進んでくるとかならず社会のひずみがでて、いわゆる権力のある人、力の強い人が延びて、権力も力もなない人がその荒波を一身に受けてしまいます。

今年「子供と人権」が重点目標になっていますが、子どもは次代を担う社会の宝といわれながら、実際には子ども

もを溺れ、たり、私物化した事故防止の一石二鳥をねらった交通安全運動を展開、ドライブインからも好評でした。

「世界人権宣言」では、すべての人間は生れながらにして自由であり、平等であり、何人も人種皮膚の色、性別、宗教、政治的信条、国民的もしくは社会的出身によっていかなる差別も受けない、と規定しています。

人権に関する問題については、人権擁護協会と法務局でもいつでも無料で取り扱っています。また、本村の人権擁護委員は次のとおりです。

人権問題でお困りの方はお気軽にご相談ください。

小川悦通 金津津四一九四
井原秋三 生板 一三三

本村概数まとめ

五十年国調

昭和五十年十月一日現在で
行なわれた国勢調査について
本村の概数がまとめられましたのでお知らせします。

戸数 二、五一〇戸
（二、四四四）
人口 一、六五七人
（一、七二〇）
男 五、六九六
（五、七一〇）
女 五、九六一
（六、〇一〇）

かつこ内は昭和四十五年国勢調査の数です。

公職選挙法の一部が改正され、十月十四日から施行になりました。

物などを贈ること。

○ 部落会や老人会などの集りにお金やお酒を寄付すること。

こと。

○ 出産、入学、卒業、就職などのお祝にお金や品物を贈ること。

政治家や立候補をし

ようとする者などが、選挙区内の者に次のような寄付行為をすることは禁止されました。

禁止になつた

寄付行為

- 祭りのときにお金や酒を寄付すること。
- 開店祝い、落成式などに花輪を贈ること。
- 葬式に香典や花輪、供

- 部落会などの団体旅行に弁当や飲物をさし入れたり、バス代などの費用を負担すること。
- 旅行する人に餞別を贈る

○ 結婚式のときに、お祝いのお金や品物を贈ること。

○ 選挙区からの陳情者などに食事や飲物をだしたり、おみやげをあげるなど、政党その他の政治団体、候補者の親族に対す場合は例外です。

唄と踊りとお祝と

楽し一日 老人福祉大会

第十一回河内村老人福祉大会は、好天に恵まれた十月二十一日金江津中学校体育館に約七百人の老人クラブ員が参加して、米賓のお祝のことは受け、大会宣言などのあと村内のフタバ楽団による歌唱ショーや、婦人会、みのり会の方の民謡(踊)などの余興

で楽しい一日を過ごしました。また、この席上で、今年八十才になられた四十八人のうち(昨年二十人)にお祝の記念品が贈られました。なお、本村で今年七十才以上の方は八百三十人おりますが、最年長者は、女で高橋こう(96才、内野)さん、男は中曾根の吉原精一(89才)さんです。



青年をつくるあす

大野君ほう賞受く

改善の一つの方向づけをしたこと、栽培仲間に積極的の指導、地域開発の中心者として信望の厚いことなどが認められたもの。

本紙98号表紙で紹介した大野佳美(24才、宿)さんが、果敢労働表彰の席上で「あすをつくる青年」ほう賞を受賞しました。水田単作地帯でバラの栽培に初めて成功、農業経営

献金二話

●その一 夫婦そろって今年七十七才の喜寿を迎えた石山虎之助さ



写真は石山さん夫婦

ん(外丸田)は、この喜びを記念して、世の不幸な方たちに少しでもこの喜びをわかちあいたら...と、二十万円を河内村社会福祉協議会に寄付されました。

●その二

ドラム缶を持ちより焼却炉に改造、それを売却したお金六万円を、生徒の教育向上のお役にたててください...と河内中学校へ寄付された人たちがおります。

源清田の鈴木克己、田口成士、山崎勝友(川窪内)、生板の石山貴基、鈴木高、海老原勇、高松重之、長卒の野木兼一郎のみよさんです。

河内中学校ではグローブなど野球用具を購入し、生徒のクラブ活動に役だてました。

秋はスポーツのシーズン、各地で運動会が行なわれましたが、十月十五日には、県から「体育科研究校」の指定を受けていた生板小が、三ヶ年の研究を終えたその完結発表会を開きました。

県教育庁体育課長をはじめ県内各地から約三百五十人の先生方を迎え、午前中は、体操、スポーツ、ダンス、を中心、午後は全体会を、そし

社福協が

法人化

河内村社会福祉協議会が厚生大臣より法人化が認可され法人団体となりました。

なお、協議会の構成は、会長(杉山貞氏) 副会長(岡田彰吉、桜井昇氏)、理事十二名 監事二名、評議員三十一名となっております。

プラスバンドと バトンガールの演技

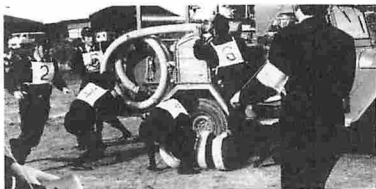


て業間運動では、プラスバンドの演技を堂々と披露、参観者感嘆させました。

3ヶ年の成果

体育科研究発表

生板小立派に完結



第8回消防ポンプ操法大会

第5分団(自動車ポンプ)が優勝
第18分団(小型ポンプ)

第八回 小型ポンプの部(四チーム) 河内村消防ポンプが出場、日夜訓練した技を競った結果、自動車ポンプの部では第五分団(郡大会出場)が、また、小型ポンプの部で久しぶり、好天に恵まれた十一月四日、総合グラウンドに精鋭二十分団(自動車ポンプの部)六チームが参加した。優勝 第五分団 二位 第十六分団 三位 第十六分団 優勝選手賞 指揮者 荒井聰夫 五分団

- 指揮者 荒井聰夫 五分団
一 海保俊夫 十六分団
二 竹尾裕 十六分団
三 福智正之 五分団
四 我姪茂 五分団
五 宮本秀樹 六分団
六 田中正男 五分団
- 優勝 第十八分団
二位 第一分団
三位 第四分団
四位 第十六分団
五位 第十六分団
- 優秀選手賞
指揮者 根本貞良 十三分団
一番員 本橋清 十分団
二 林田昇 四分団
三 栗山五郎 十五分団
四 大室修 十九分団



盛会だった文化祭

本村の文化祭が十一月三日に中央公民館において盛大に行なわれました。

書道展、写真展、生花展、囲碁、将棋大会、それに今年レクリエーション大会(唄と踊り)もとり入れた楽しい文化祭でした。

ことにレクリエーション大会では、フタバ楽団の歌謡曲と河内民謡クラブの唄が人気を呼び、また、将棋部門では専門棋士の山川八段を招き指導を受けるなど、なかなか意欲的で盛会でした。

郡中学校駅伝

河中7位・金中9位

稲敷郡中学校駅伝大会(金江津中学校前を基点として利根川堤防上を神崎橋上長豊橋一周)各校九名によるリレー)が十二月二十一日に行なわれ郡内十二校が参加し美浦中学校が優勝、本村の河内中が七位、金江津中は九位の成績でした。



郡中学校駅伝

六三

保育所入所

申込み受付中

昭和五十一年四月から保育所に入所を希望される児童の申し込みを、次の要領で受け付け中です。

* 受け入れ人員

- 源清田保育所 三五名
- 長 卒保育所 二〇名
- 金江津保育所 八〇名
- 一三五名

* 入所資格

昭和四十五年四月二日以後に生れた児童

* 申し込み方法

役場住民課、金江津支所、各保育所に定められた申し込み書を提出してください。

* 入所決定

(1) 昭和五十一年三月上旬までに、入所についての調査を行なう決定のうえ個別に通知します。

(2) 定員より超過した場合、家庭状況や児童の年齢などにより入所できないこともあります。

なお、現在入所している児童で、継続して保育されている方は、申請書の提出はいりません。

才末助けあい運動

12月1日～12月15日

世の中の不幸な人たちを、あたたかい愛情をもって助けあう目的で、今年も十二月一日から「才末助けあい運動」が実施されます。

今年の日
標募金額は
四十四万七
千円です。

不幸な方にも明るい正月が迎えられるよう、みなさんのご協力をお願いいたします。



赤い羽根募金

昭和五十年度「赤い羽根共同募金」にご協力をありがとうございました。
みなさんのご協力により、

十一月五日現在、目標額を突破して三十六万一千余円あつてました。

このお金は、身寄りのない子どもやおとしより、体の不自由な人、働く人のいない家庭など恵まれない人々のために、また、社会福祉協議会活動に役立てられます。

インフルエンザ

予防注射

インフルエンザの流行期をむかえ、今年も次の要領で予防注射を実施しますので、希望される方は受けられるようお知らせします。

日時・場所

生板小学校	一回目 11月20日	午後2時
	二回目 12月11日	午後3時
長卒小学校	一回目 11月21日	午後2時
	二回目 12月10日	午後3時
第三公民館	一回目 11月27日	午後2時
	二回目 12月16日	午後3時
金江津保育所	一回目 11月28日	午後2時
	二回目 12月15日	午後3時

- (1) 熱の高い 心臓血管
接種できない者
満3才以上の者

系疾患患者、腎、肝臓疾患患者、糖尿病患者、脚気患者

(2) 病後衰弱者

(3) アレルギー体質者、ケレン性体質者

(4) 妊産婦

幼稚園児まで (二回分)

料 金 (二回分)

小、中学生 二〇〇円

一般 三〇〇円

火災出動訓練

11月26日午前7時と9時
サイレンと半鐘が鳴ります

火災期をむかえ、住民ひとりひとりの防火意識の向上をはかる目的で、十一月二十六日午前七時に半鐘とサイレンが鳴らされます。
また、午前九時には、火災発生にそなえて、消防団員による「火災出動訓練」を実施

盛んです

民謡教室

本村は、もともと踊りの盛んな村ですが、民謡を踊る楽しさに唄う楽しみを加えたら……

中央公民館で毎週二回、二人の先生を迎え、毎月二回民謡教室が開かれています。三味線と尺八にあわせられた唄声



暮

らし



は、元気に、そして楽しげに館内に響きわたります。

寒さが目増しに強くなり、コタツばかりでなくストーブも欲しくなるこのごろです。石油ストーブにはいろいろの種類がありますが、洋間には対流式、日本間や狭い部屋には放射式がよいようです。燃料費が一番安いので人気がありますが、安全燃焼しても多量の炭酸ガスが出るし、つけたり消したりする時はどうしてもいらいかにおい、また、火災の原因になることも多いので、とり扱いには十分注意しましょう。

- ① 給油は必ず火を消して五分くらい待ってから。
- ② 点火したまま持ちこたえない。
- ③ 芯が平均に燃えない時は掃除し、ダメならとりかえる。
- ④ 障子、カーテンなどから離し、部屋の出入口の近くには置かない。

これらのことに気をつけて手入れはまめにしましょう。